

オプス・デイとは何ですか？

2003/11/04

オプス・デイは、ラテン語で「神の業」を意味し、カトリック教会の位階制に含まれる「属人区」です。福音宣教という教会の使命に貢献することを目的とし、具体的には、聖性への普遍的な召し出しを人々の心に深く刻み、日常の仕事による聖化を思い起こさせています。

オプス・デイは、聖ホセマリア・エスクリバーによって、1928年10月2日に創立されました。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント
ト [https://opusdei.org/ja-jp/article/
opusu-deitohahe-desuka/](https://opusdei.org/ja-jp/article/opusu-deitohahe-desuka/) (2026/01/15)